

「聴覚障害児の教育課程」

教育学部 立入 哉

1. 授業の目的と内容

本講義は、聴覚障害児教育の大枠を知り、もって聾学校教員としての資質を備えられることを目的とした授業である。具体的には聴覚障害児教育の歴史、教育方法の変遷、聾学校教育の特徴、幼児児童生徒の各発達期順に教育課程論を展開している。

平成28年度、受講学生は25名であった。

2. 授業内容とDPの対応に関する調査から

1) 授業の評価に関して

聴覚障害児教育に関する基礎的な段階（免許法必修科目の最初の科目）であるため、知識・理解を求める内容が多い。このため、1 A：教育に関する確かな知識の項は平均で1.84と高い数値であった。また、教育の現代的課題での対応方法は2.00、教育的活動に取り組むための技能が2.00、理論と実践を結ぶ主体的学習が2.28、対人関係形成力が1.89であった。

2) 授業時間外学習の促進

(1)授業ごとのプレゼンに、「Q項目」という行を挿入している。「Q項目」については、授業中に解説せず、時間外学習として自分で調べるよう促す項目である。そして、次週の(毎回の)小テストでは、その「Q項目」に関する問題を出題した。

(2)さらに授業に関係する書籍とDVDを複数用意し、研究室のドア前に置いておき、自由に持って帰って読む、また視聴できるようにした。これについては最終試験で配置した書籍やDVDに関する問題を出題すると予告し、時間外学習を促した。

(3)加えて、Moodleを利用し、関連する映像番組を視聴できるようにした。昨年度は、視聴端末によって、視聴できた学生とできなかった学生がいたことがあったため、授業開始時に視聴する方法を確認し、視聴できない場合は、個別に対応することで全学生が視聴できる環境を整えられた。しかし、Moodleから見るに、学生の視聴率

は低く（ビデオ内容により高低はある）、次年度以降、授業時間内に視聴への動機付けを高める必要があると考えた。

3. 地域社会を核とした教育と研究のつながり

1) 愛媛県の聾教育の開祖者について

今年度、愛媛県の盲聾教育の開祖者（森盲天外）について、時間を設けて紹介する時間を設けた。ひめぎんホール近くにある森の句碑をGoogle Mapを用いて、授業時間中に場所を探索することを試みた。森については、資料が少なく、教材化するためのデータが整っていない。学生が調査しうる資料が存在するならばより良い教材化ができると思われた。

2) 地域の聾学校のデータを紹介する試み

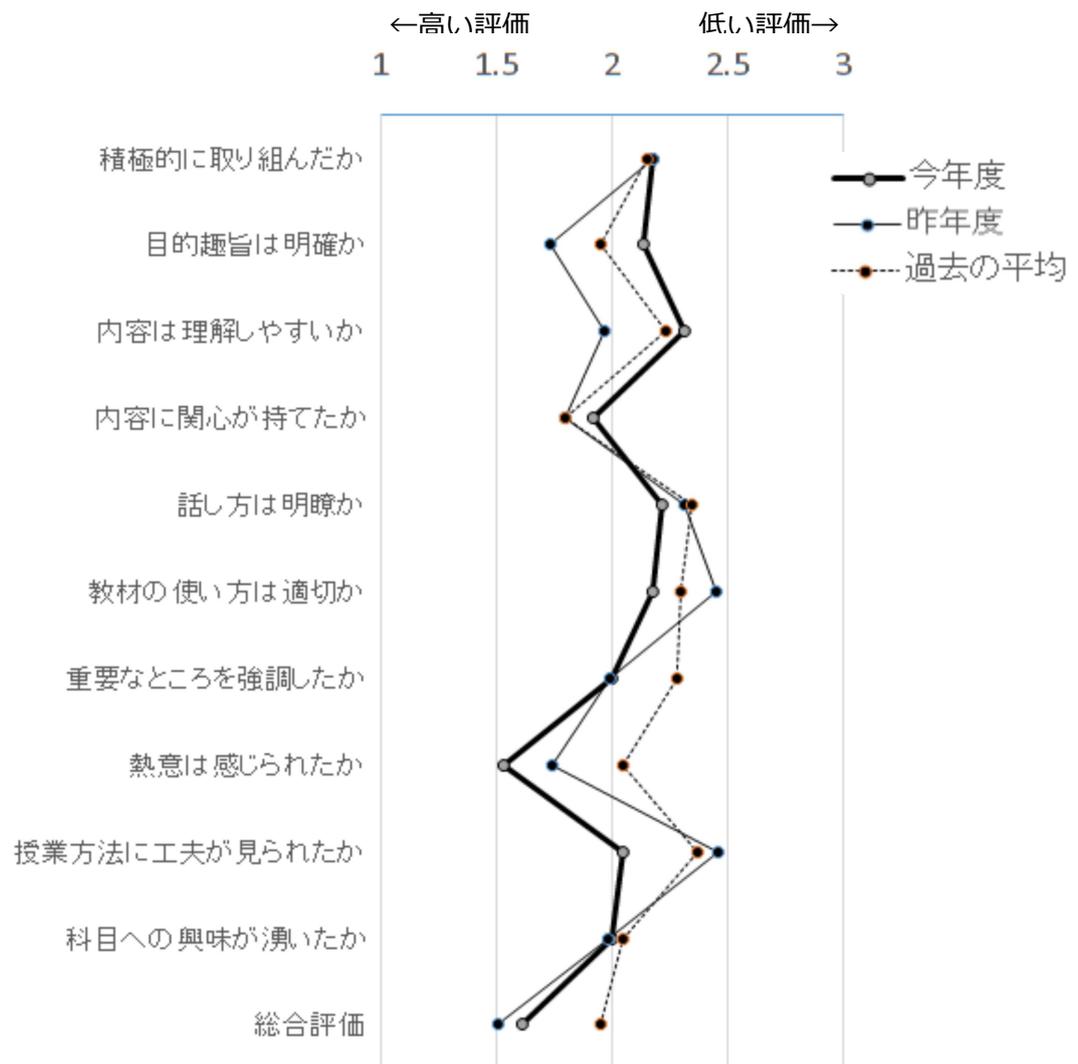
従来は、「全国では・・・」という全国データの紹介を中心に行っていたが、本年度は、意識して「愛媛県では」または「四国では」というデータを資料に加えるよう努力した。障害者雇用促進法に関して、愛媛県の労働局が発表している資料を用い、身近な公的機関や企業等の雇用率を調べることができた。

4. 独自アンケートによる過年度との比較

1) 5選択肢による調査

ここ数年、同じ講義に対して、同じフォーマットを用いて独自の授業アンケートを行っている。この結果を図に示した。今年度、教材の一部の差し替えと、Moodleを用いた関連映像の配信など、映像資料を多くしたことが「教材の使い方」「熱意」「授業方法に工夫」といった項目でより高い評価を得られた要因と思われた。一方、「目的趣旨」「内容理解」「内容への関心」の3項目は低い評価となってしまった。教材を多くしたため、本筋の内容から離れた「関連教材」が増えたことなどが要因かとは思われるが、下記に示す自由記述欄からも低くなった要因は判然としなかった。

独自書式によるアンケートの結果



凡例（1：強くそう思う、2：そう思う、3：どちらでもない、4：そう思わない、5：強くそう思わない）

2) 自由記述欄

①良かったと思った事項

講義を受けて知識以上に聴覚障害に対する理解や現状を知ることができた

聴覚障害教育の歴史がわかった

聾教育の今までの経緯が良く分かった

ビデオや先生の話し方が丁寧で良かった毎回の小テスト授業を休んでもプリントや小テストを用意してくれ助

かった

聴覚障害の奥深さや知識・問題とされていることなどを深く学ぶことができた

聴覚障害児教育についてほとんど知識がなかったが、幼・小・中・高と、どのような教育が行われているかがだいたいわかった

聴覚障害児がたどってきたこと、現代の教育方針に至るまでの様々なできごとや方法を知ることができた

手話や指文字について、もっと勉強していきたい

②改善すべき点

講義中に手話の勉強をしていないのに、テストや小テストで手話や指文字について問題を出されるので困った

小テストや最終テストで手話の読み取り問題を出すことは受講生によって有利不利の問題が生じる

自宅でビデオの再生ができないことがあったので授業内でビデオを見る機会を増やして欲しい